

広報

お知らせ版

広報さつませんだい
2010

12月

No.149



川内

日常生活で感じた

地域のやさしさを表現

平成中学校3年生の和田麗流さんが、見事、「地域が育む『かごしまの教育』県民週間」ポスター掲載用標語最優秀賞を受賞しました。11月24日(水)には、岩切秀雄市長を表敬訪問し、受賞の喜びを語りました。

最優秀賞受賞標語＝「うれしいな 見守るその目の あたたかさ」



ふるさとを大切に

新田神社清掃奉仕作業

11月23日(火)、可愛山陵、新田神社宝物殿周辺の清掃奉仕作業が行われました。可愛山陵奉迎準備委員会が企画し、当日は、商工会議所青年部、青年会議所、薩摩川内がらっば共和国、オアシスクラブの方々らがボランティアで参加されました。

【写真・記事提供】＝同委員会 竹内様



鹿島

来年完成予定の

青瀬トンネルも見学

11月20日(土)、「青少年ウォーキング大会」が開催されました。当日は11月の後半とは思えない暖かさの中、鹿島地域の小中学生ら45人が参加。高速船シーホークで長浜港まで行き、手打海岸までのコース約11Kmを3時間かけて歩きました。途中、瀬尾観音三滝公園で昼食をとるなどし、楽しい一日を過ごしました。



常熟市沈暁東副市長に、岩切市長からの親書を手渡し握手する向原副市長



常熟市との友好都市

締結20周年に向けて



政治協商会議常熟市委員会、俞恵良副主席(左から4人目)を団長とする公式・経済交流合同訪中団10人が、11月10日(水)から13日(土)の日程で、友好都市常熟市を訪問しました。常熟市とは平成3年7月26日に友好都市締結以来、人的・物的交流を続け、いよいよ来年で20周年を迎えます。今回は、記念事業に関する協議をはじめ、食品、特に和菓子などの輸出可能性、鹿児島純心女子大学と常熟理工学院とのこれからの交流など、それぞれの専門分野の団員を交え、具体的かつ実践的な協議を行いました。